

G事務所用

2001～2002年度国際ロータリー第2660地区

少年少女ニコニコキャンプ

報 告 書



とき : 2001年7月27日～7月29日

ところ : 大阪府立青少年海洋センター

主催 : 第2660地区青少年活動委員会

ホスト : 大阪西ロータリークラブ

目 次

キャンプの概要	2
キャンプのねらい	2
プログラム	2
開会式	3
閉会式	6
ニコニコキャンプ感想文	9
登録内訳書	11
期間中の事故記録	12
組織図及び役割分担表	13
収支決算表	14
フォトスケッチ	15



キャンプの概要

名 称 2001年～2002年度国際ロータリー第2660地区 少年少女ニコニコキャンプ
開催日 平成13年7月27日（金）～7月29日（日）2泊3日
場 所 大阪府立青少年海洋センター
〒599-0301 大阪府泉南郡岬町淡輪6190 TEL 0724-94-1811 FAX 0724-94-1735
テーマ チャレンジ21
～見て、触れて、やってみよう！～
参加対象 R I 第2660地区の各ロータリークラブ推薦による児童男女小学4年生、5年生、6年生、原則的にロータリアンの子弟、お孫さん及びそのお友達。
ロータリアンまたはロータークト及びリーダー

キャンプのねらい

2泊3日の楽しい団体キャンプを通じ、遊びながら自然に触れるとともに新しい友達をつくり、新しい発見をして、夏休みの思い出としてニコニコ顔で子供たちが帰宅してくれることを願っておこないます。

プログラム

時間	7月27日(金) 予定プログラム	7月28日(土) 予定プログラム	7月29日(日) 予定プログラム
6		起床・洗面・身辺整理	起床・洗面・身辺整理
7		7:15 朝のつどい 朝食	7:15 朝のつどい 朝食
8		Aグループ OPヨット Bグループ	記念品づくり (焼物等)
9		O P ヨット	カッター活動
10		B グループ ビーチ プログラム	貝殻細工
11	関係者集合 南海電鉄 難波駅2階中央口駅長室前 集合受付 12:30 受付	11:30 着替え 昼 食	帰宅準備
12			昼 食
13		Aグループ ビーチ プログラム	12:30 退所清掃
14	大阪府立青少年海洋センター 到着	Bグループ O P ヨット	13:00 閉会式 退 所
15	開会式 オリエンテーション グループタイム	入浴	帰途へ
16	班名決定 班旗作成 館内探訪 周辺散策 (ヨットハウスでのお話)	サンセットパーティー準備 (野外パーティー)	南海電鉄 難波駅到着
17	夕食	17:30 サンセットパーティー開始 パフォーマンス大会	解散 16時頃
18			
19	キャンプファイヤー		
20	歌やゲームで楽しく遊ぼう	花火大会	
21	入浴	入浴	
22	就寝 (リーダー打合せ)	就寝 (リーダー打合せ)	

開会式の記録

開会式々次第	司会	松尾 雅明
開会点鐘	会長	岡 豪敏
ご来賓紹介		
開会の辞	第2660地区 青少年活動委員会 委員長	有賀 一夫
挨拶	第2660地区 ガバナーエレクト	井上 曜夫
歓迎の辞	大阪府立青少年海洋センター 所長	畠中 彰
オリエンテーション	大阪西ロータリークラブ 会長	岡 豪敏
	大阪府立青少年海洋センター	松本 卓三

開会の辞

第2660地区青少年活動委員会 委員長 有賀 一夫

青少年の皆さん、こんにちは。この会場に元気に集まってくれてありがとうございます。そしてロータリアンの皆さん、ご協力、ご参加頂きまして本当にありがとうございます。この2001～2002年度少年少女ニコニコキャンプのホストクラブは大阪西ロータリークラブです。開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

今回のテーマは「チャレンジ21 見て 觸れて やってみよう」です。まずは海と親しみ、友達の輪を広げて、そして大いに夢を語り合って頂きたいと思います。2泊3日の生活を通じて遊びの中で、自然に触れる中で新しい友達を作り、新しい発見をして、夏休みの良い思い出にしてください。そして元気に帰って頂くことをロータリーのおじさん達は希望しています。分りましたか。それでは大きな声で返事を返してください。（ハイ！）この3日間で家や学校では経験できないことを、暑いですが大いに頑張って経験してください。

さて、ロータリアンの皆さん、ロータリーの新世代のための奉仕事業の中でこの少年少女ニコニコキャンプは実に意義深く発展してきた当地区の奉仕活動の一つです。物質的に豊かな生活がおよそ半世紀にわたって続けれています。こういった中で育ちました「新しい子供達」は「自分で考える力、苦しみに耐える」ということが、非常に苦手になってきています。子供達には「努力や我慢する教育」がある意味では必要ではないでしょうか。それを学校の現場だけではなく、できれば生活体験、自然体験、直接体験を通して学ばせることが大切になってきます。ロータリアンの皆さん、子供達の明日の姿は、実は私達大人一人ひとりの今日の自覚そのものであろうと思っています。ロータリアンとして是非、将来を担っていく子供達のために、暑い中ではありますがご奉仕頂きますことをお願い申し上げます。

最後に大阪西ロータリークラブの皆さん、大変ではありますがどうかよろしくお願い致します。
この3日間、無事に過ごせますことを祈念し、簡単ではありますが開会の辞とさせて頂きます。



挨 拶

第2660地区ガバナーエレクト 井上 瞳夫

皆さん、こんにちは。少年少女ニコニコキャンプにご参加頂きまして本当にありがとうございます。ロータリークラブは今から96年前、アメリカのシカゴという町で、たった4人の1つのクラブから始まりました。今では世界中に3万のクラブ、120万人のロータリアンがいます。

人間の心について言いますと、例えば今日のことであれば、おじさん達は好きなゴルフをしたいな、涼しいところで本を読みたいなという心があります。その一方で、皆さん方の元気な笑顔が見られて良かった、喜んで頂けることをしたいなという心があり、その2つの心がいつもぶつかり合っています。美味しいものを食べたい、欲しいものを買いたいという欲がある反面、人のために尽くしたいという心を私達は持っています。その欲をちょっと抑えて人の役に立ちたい、喜んで頂きたいというのがロータリーの奉仕の心です。今日ご参加頂きました皆さんのお世話を致しますのは大阪西ロータリークラブのおじさん達です。どうか2泊3日の間元気で、学校や家庭で体験できない色々な思い出や、素晴らしいお友達を作つてお帰り頂きたいと思います。

今まで色々と準備のためにご苦労頂きました大阪西ロータリークラブの皆様方、そして地区の青少年活動委員会の皆様方、ロータリーのために貴重なお時間と淨財を捧げて頂きましたことに深く敬意を表します。最後になりましたが、3日間お世話になります大阪府立青少年海洋センターの皆様、どうかよろしくご協力頂きますようお願い申し上げまして、私のご挨拶とさせて頂きます。どうもありがとうございました。



挨 拶

大阪府立青少年海洋センター 所 長 畠中 彰

皆さん、こんにちは。暑い中を海洋センターにようこそお越しくださいました。海洋センターには職員はじめ、大学生のリーダー達も沢山います。私達全員で皆さん方を歓迎したいと思います。今日も暑いですね。この体育館は海洋センターの中でも一番暑いところです。ですからここで頑張れたらどこへ行っても大丈夫です。また、皆さんは海の上は涼しいだろうなと思っておられるかもしれません、海の上も風がないと実は非常に暑いです。皆さん方にはこの海岸で2泊3日の間生活をして頂きます。その間には色々な海の体験をしてもらいます。海の体験として船に乘ったり、仲間と共に生活していると、帰る時には今よりもっとたくましくて元気な海の子供達がここに集まってくれるだろうと期待しています。「元気でたくましい海の子供」になるように頑張ってください。今日は普段の日と比べると海も穏やかで涼しい方です。明日と明後日はどんな天気になるか分りませんが、暑くても、雨が降っても船に乘ります。今まで沢山の子供達が海の体験をしてきました。皆さんも暑さに負けないで明後日まで頑張ってほしいと思います。海の生活をする上で是非守ってほしいことがいくつかあります。ここで私から2つのことをお願いしておきます。1つは海の上では非常に体力を消耗します。緊張もしますし不安になったりもします。だから一人ひとりが自分で怪我をしないよう、病気にならないように気を付けてください。今までにそんな例がないのは一人ひとりが注意して健康管理をしたからだと思います。皆さん方も無理をせずに体調が悪くなったらリーダーに言って休養するようにしてください。もう1つは、これだけ沢山の人達が一緒に生活するのですから、家にいる時とは違うということを頭に入れておいてください。ジュースが飲みたくてもテレビを観たくても、我慢しなければならないこともあります。けれども、みんなと一緒に生活する楽しさがあります。家や学校ではできないことが沢山できます。「学校や家でできることをしよう」と考えて生活すると、楽しい2泊3日になります。そして明後日帰る時には、よく日焼けしたたくましい元気な顔を合わせて、最後のお別れの会ができるように祈っています。さあ、みんなで頑張りましょう。



歓迎の辞

大阪西ロータリークラブ 会長 岡 豪敏



皆さん、こんにちは。今日から2泊3日の少年少女ニコニコキャンプを行います。この度はご参加頂きましてどうもありがとうございます。先ほどから色々とご挨拶頂いていますが、どうか楽しく3日間を過ごして頂きたいと思います。海の上ではヨットに乗ったり、キャンプファイヤーも予定されています。そしてお世話させて頂くのは大阪西ロータリークラブと大阪西ローターアクトです。私達の精神は「みんな友達になろう。友達を一人でも増やそう」というものですので、皆さんも友達を沢山作ってください。また、海の上の活動やキャンプファイヤーもありますので怪我をしたり、事故のないように気を付けて頂きたいと思います。そのためには海洋センターの職員の方々や、ローターアクトのお兄さんやお姉さんの注意をよく守って頂いて、元気にこの3日間を過ごして頂きたいと思います。そして楽しい思い出をいっぱい作って帰って頂くことを期待しています。分りましたか。(ハイ!) よろしくお願ひ致します。

閉会式の記録

閉会式々次第

司会 松尾 雅明

ご来賓紹介

各賞発表及び表彰式

ニコニコキャンプ実行委員長

横尾 泰治

修了証書授与

第2660地区ガバナー

寺田 和之

挨拶

第2660地区ガバナー

寺田 和之

お礼の言葉

ニコニコキャンプ実行委員長

横尾 泰治

講評

第2660地区青少年活動委員会 委員長

有賀 一夫

閉会の辞・点鐘

大阪西ロータリークラブ

会長

岡 豪敏

挨拶

第2660地区ガバナー 寺田 和之

皆さん、こんにちは。少年少女の皆さん、ロータークリークターの皆さん、ロータリアンの皆さん、関係者の皆さんが初めて一堂に会された開会式の日にご挨拶申し上げるのがガバナーとしての務めであります。国際ロータリーの行事との時間調整がつかず欠席させて頂きました。そのような事情で閉会式の席上で、いささか場違いではありますがご挨拶させて顶きますことをお詫び申し上げます。なにはともあれ、このような快晴の中で閉会式を迎えることができ、聞くところによりますとご病人や怪我人が出ることもなく元気にここにお集まり頂いているようで、心からお喜び申し上げます。このニコニコキャンプに少年少女91人、ロータークリークター33人、120数人の大勢の方々にご参加頂き、本当に意義のある3日間を過ごされて、良かったと喜んでいます。

現在、日本各地で色々なことが起こっています。青少年の問題も我々大人の責任の部分もあって、非常に危惧しているところです。皆さん方を拝見したところ、皆さん元気ですくすくと心身共に育っておられることが伺わえて安心しているところです。今年度のニコニコキャンプには多数の方々にご参加頂き、青い海、青い空の下、猛暑の中で元気一杯体を鍛え、友情を深め、心身の鍛錬の実をあげられたこと嬉しく思っています。数時間後には全員お元気で、楽しい思い出と、心の中に人生に役立つ立派なお土産をもって我が家に戻ることになります。

当地区では、このニコニコキャンプを青少年奉仕活動、将来に役立つ重要な行事として位置付け、青少年活動委員会、ロータークリークター委員会、担当のロータリークラブの皆様方が早くから準備され、暑くて忙しい時期にも関わらず献身的な奉仕活動を行って頂きました。今回大変お世話になりました関係者の皆様、大阪府立海洋センターの方々に心から御礼とねぎらいの気持ちをお伝えしたいと思います。

今年度は名実共に21世紀を迎えることになります。国際ロータリーの今年度のテーマは「人類が私たちの仕事」です。要は「利害や義務や行為を超越した愛の精神、友愛、助け合いの精神による奉仕に努めよ」ということだと理解しています。今回、ニコニコキャンプに参加されました方々は楽しかったこと、人生に役立つと感じられたことがいくつかあったかと思います。これらは全て関係の方々が、あなたのために愛の気持ちで奉仕された結果であります。その奉仕に対する感謝の気持ちを忘れることなく、将来においては人類の同胞に対して、その心をお返しするという気持ちで人生を送って頂ければと思います。我々はこのような事業が今後も続けられることを念願しており、お家に帰られましたらご両親に是非このキャンプの素晴らしいをお伝え頂いて、ニコニコキャンプが益々発展することを願って止みません。

最後に関係各位の皆様方に、この行事に対するご尽力に対しまして、ガバナーとしまして厚く感謝申し上げ、私の挨拶とさせて頂きます。



お礼の言葉

ニコニコキャンプ実行委員長

横尾 泰治

皆さん、お疲れ様でした。面白かったですか。（ハーイ！）お友達は沢山できましたか。（ハーイ！）事故もなく無事に2泊3日を皆さんと共に楽しく過ごせたのも、このニコニコキャンプを早くから準備して頂いた海洋センターの畠中所長様、その他職員の皆さん、そしてリーダーの皆さん、ロータークターの皆さん、ロータリアンのおじさん達のお蔭です。沢山のお世話になった方々にみんなで「ありがとうございます」と大きな声で言いたいと思います。（ありがとうございました！）このような楽しいことはこれからもどんどんロータリークラブで計画させて頂きますので、皆さんもどんどんご参加頂ければと思います。おじさんから一つだけお願ひがあります。「キャンプに行ってから変わったな」とご家族に言われるようになって頂きたいなと思っています。自分の脱いだ靴は玄関ですぐ揃えるようにしてください。これだけをお願いします。すると「変わったな」とご家族に思われ、おじさん達は大変嬉しくなります。どうかよろしくお願ひします。本当にご苦労様でした。



講評

第2660地区青少年活動委員会 委員長 有賀 一夫

こんにちは。3日間大変素晴らしい天候に恵まれ良かったですね。青い空があり、青い海がある、この素晴らしい海洋センターでの少年少女ニコニコキャンプにご参加頂いた皆さん、ちょっと疲れましたか。ご苦労様でした。大阪西ロータリークラブの岡会長、横尾実行委員長、そして上級ライラの修了生の諸君、ロータークターの皆さん、そして海洋センターの所長はじめリーダー、スタッフの皆さん、ご参加頂いていますロータリアンの皆さん、本当に有難うございました。無事に今回のニコニコキャンプ全日程を終了することができましたことを、委員長と致しまして心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。



この3日間を振り返ってみると、子供達もリーダーも、そして私共ロータリアンも「チャレンジ21 見て触れて やってみよう」というテーマの下に活動してきました。この主旨を皆さんには大変よく理解されていました。私も3日間行動を共にしましたが素晴らしい自然の中で遊びながら、海に触れながら、新しい友達を作り、新しい発見をして、今年の夏休みのいい思い出を残して元気に帰ろうとしておられます。このことに重ねてお礼とお喜びを申し上げます。

ここでおじさんの感想を少し述べさせて頂きます。今回のプログラムは非常に良かったと思います。内容につきましては楽しいこと、面白いことが一杯ありました。中でも今回のプログラムで一番良かったのは暑い炎天下の下で4年生、5年生、6年生の皆さん方が、体力的に未熟な部分があるにも関わらず、誰一人根を上げることのないように、ゆったりとしたプログラムを作りて頂いたことで、これにつきまして改めてホストクラブの皆さんにお礼を申し上げます。天気も私達に味方してくれました。1日目は本当に暑く、あのような炎天で浜辺へ行けば今のような元気さは残っていないかもしれません。幸いにも2日目はお日様が雲の中に隠ってくれ、風もあり、爽やかな雰囲気で今日よりは涼しかったように思います。その1日を最後まで楽しくプログラムをこなせたことも本当にラッキーでした。体調を崩した人や、海で怪我をした人も出ず、これも適切なプログラムのお蔭だろうと思っています。

また、班旗については各班とも本当に素晴らしい出来だったと思います。特に印象に残ったのは男子の5班、猿の顔を描いた班旗で感心致しました。そして女子の10班の作品には海と魚が描かれていました。面白かったのは日の丸に「必勝」と描かれた旗で、子供達にあのような表現ができるということで、これからは「国旗に対する皆さんの新しい気持ち」というものを少しずつ学んで頂きたいと思います。それからパフォーマンス、短い時間にあれだけの素晴らしい寸劇をされたり、歌を歌われたり、クイズをされたり素晴らしかったです。最初に皆さんと約束事をして、それもしっかりと守ってくれました。

さて、ロータリアンの皆さんには最後まで今回のニコニコキャンプに多大なるご協力を頂きましてありがとうございました。今後とも地区の青少年のための奉仕活動にご尽力、ご協力頂きますようお願い申し上げ、簡単ではありますが、私の講評にさせて頂きます。

閉会の辞・閉会点鐘

大阪西ロータリークラブ 会長 岡 豪敏



2泊3日の少年少女ニコニコキャンプへのご参加ご苦労様でした。お別れの時間が迫ってきました。色々なことが思い出されますが、中身の濃い日程だったと思います。参加された皆さんの表情が生き生きとしてとても元気で、それを私共は拝見し、「ニコニコキャンプを開かせて頂いてよかったです」と、当クラブ一同思っています。少年少女ニコニコキャンプの経験を持って帰られたら一つの自信になり、時間がたてばいい思い出になると思います。この後も楽しい夏休みを過ごされて、9月になれば元気に学校に登校してください。

このキャンプの開催にあたりましては、第2660地区の青少年活動委員会の全面的なご指導があり、また、海洋センターの畠中所長はじめ職員の皆さんの入念なご準備とご協力がありました。そしてローターアクターの皆さんのご協力もありました。大阪西ロータリークラブがホストを担当させて頂いたのですが、クラブを挙げての積極的な参加に心より感謝しています。

それではこれで少年少女ニコニコキャンプを終了させて頂きます。どうもありがとうございました。

ニコニコキャンプ感想文

○参加児童の作文から

ニコニコキャンプにさんかして

高士 夏菜子

わたしは今回はじめてニコニコキャンプにさんかしました。お父さんが受けた人だったので、なんばえきに少しあはめにつきました。

受けがはじまるまで時間があったので、持ってきた宿題をやったり絵を書いたりしてまつっていました。受けがはじまってすぐ4年生の所にならんでバッチをもらうと、神戸からいっしょにきた田中はるなちゃんと同じ班だったのでほっとしてうれしかったです。青少年海洋センターについてからリーダーからバンダナとTシャツをもらいました。さいしょの日の夜キャンプファイヤーをしました。ジャンケンにかけて男の子と二人でたいまつみたいのをもって、みんなの周りを一周する役になったのですが、どちらで火がきえてもう一度つけてもらうということがありました。つぎの日の朝は、二人のりのヨットに、のりました。ヨットにのるのは、はじめてです。2回目わたしが前にのった時、ヨットがすごくかたむいて、水が入りそうになったので少しこわかったです。昼は、となりのビーチで過ごしました。海でおよいだあと、スイカわりをしてわたしは、スイカをわることはできなかったけど、はじっこにはうがあたったので、それだけでもうれしかったです。夜は、バーベキューでその時、ロータリーのおじさんがおにぎりを作ってくれました。しおおにぎりだったけどとてもおいしかったです。バーベキューのあと、パフォーマンス大会をやりました。わたしたちは、「うらしまじろう」と言うげきをやってわたしは、白鳥の役をやりました。あさぬまさん（ぬーま）がいそぎんちゃんの役をやってみんなにとてもうけていました。これできっとゆうしようと思っていたら、ほかにもおもしろいことをやったチームがいたので、パフォーマンス大会では、どうてんになってしましました。一日目に作った班のはたのしんさもあったので、けっきょく2位になりましたが2位でもうれしかったです。3日目は、記念品作りで2日目にビーチでひろってきた貝がらをつかって作りました。貝をはってまわりに絵を書いてとてもすてきな作品ができあがりました。さいごにカッター活動をしました。12人と一緒にボートをこぐのです。3チームできょうそうをしました。スタートちてんがずれたせいで、2位だったのに、ビリとみなされてちょっとがっかりしました。この2泊3日のキャンプでは、友だちもたくさんできたり、はじめてたいけんできたこともいっぱいあったのでおもいでにのこった、たのしいキャンプでした。

○R A C 参加者の感想

少年少女ニコニコキャンプに参加して 大阪淀川R A C 北條 真二

7/27(金)~7/29(日)の3日間、6班のリーダーとして参加してきました。3日間を通じ、楽しかったこと・悔しかったこと・辛かったこと、色々な経験をすることが出来ました。

キャンプ全体を見ると、キャンプファイヤー・OPヨット・カッター等々のいろんな楽しいイベントがありましたが、6班内で起こった印象に残るイベントとしては、今はまだ、3日間を通じて2回ほど大きな内乱(紛争)が発生したことを思い浮かびます。他の班では、無事に楽しく3日間を過ごしたと聞いてますが。

まず初日には、マットの上で遊んでいた一人の子が「みんながいじめる」「もう帰る」「他の班に移る」と言って、部屋に鍵をかけて立てこもってしまいました。どう見ても、やった事をやり返されただけのことなんですが、説得してみんなのもとに連れて帰るのに一苦労。

2日目には、みんなが部屋の中で遊んでいたときに「僕の財布がない」と一人の子(初日とは別の子)が進言し、「あいつが怪しい」と言った子のベットから発見され、説き伏せるのに一苦労。

他にも色々と小さな出来事がありましたが、最後にはみんな微笑みながら帰っていました(開放感からかもしれません)。

今はまだ、楽しかったことよりも内乱(紛争)のイベントが頭の中を占拠していますが、3日間を通じて楽しかつ

たイベントの他に、他の班では味わえないようなイベントがあり、自分の中では「良い経験をした」と思っています。しかし、内乱(紛争)が6班のみで発生したことは、班のリーダーとして不出来なところが多かったのではないかと考えています。次回、ニコニコキャンプの開催があるのであれば、今回の経験及び反省点を生かして参加できればと考えています。

最後に、キャンプの企画・運営等に携わっていただいた方々には大変な苦労をかけたと思いますが、とても良い経験が出来たと思います。ありがとうございました。

参加児童・RAC・RC登録内訳表

ク ラ ブ 数 人 数	児 童							RC	RAC
	6年		5年		4年		計		
	男	女	男	女	男	女			
1 東大阪中央							23	38	13
2 東大阪西			2				2	1	
3 枚方							0		1
4 枚方くずは							0	3	
5 茜木			2				2		
6 茜木東	5						5		
7 交野			2				2	3	
8 箕面				3		4	7		
9 守口		1				1	2	3	3
10 寝屋川		2					2	2	1
11 寝屋川東							0	3	
12 大阪阿倍野				3		1	4		
13 大阪ちゃやまち							0	1	
14 大阪中央	2						2	17	1
15 大阪堂島							0	2	
16 大阪東							0	4	
17 大阪東淀	3				3		6	1	
18 大阪平野						1	1	1	
19 大阪イズニング							0	7	
20 大阪城南							0	1	
21 大阪城東							0	2	
22 大阪北							0		2
23 大阪北梅田							0	2	
24 大阪北淀							0	10	
25 大阪御堂筋							0		2
26 大阪南	5				1	1	7		1
27 大阪リバーサイド							0	3	
28 大阪中ノ島	1				1		2		
29 大阪なにわ							0	3	
30 大阪南西							1	1	
31 大阪西	5		1	1	10	5	22	90	12
32 大阪大手前			1				1		
33 大阪咲洲							0	3	
34 大阪船場							0	1	
35 大阪心斎橋							0	2	
36 大阪そねざき							0	4	
37 大阪住之江							0	1	
38 大阪住吉								3	
39 大阪天満橋							0	5	1
40 大阪天王寺	2		2				4	1	
41 大阪東南							0	7	
42 大阪鶴見			1				1		
43 大阪淀川							0	1	3
44 千里メイプル	1		1			1	3	1	
45 摂津							0	2	
46 四条畷							0	3	
47 吹田							0		6
48 吹田西		1		1			2	1	
49 高槻							0	7	
50 高槻東			2			2	4		
51 高槻西				2	2		4	4	
52 八尾	1			1	1		3	4	
53 大阪							0	3	
54 池田くれは							0		1

期間中の事故記録

キャンプ期間中は西RC会員の、橋本誠一、新津敬直、大塚道夫、中西洋介が救護班として参加、他常駐看護婦1名（玉置）、淀川RC津本会員が事故者の救護に対処しました。

(1) 診察／治療した児童－13名（男子6名、女子7名）

7/27-16:00 男子 朝から下痢4回、ビオフェルミン2錠内服（Dr指示）経過観察、行事参加。

7/27-21:00 女子 自宅にいる頃より時々腹痛あり（家でもちょくちょくある。）下痢なし。ビオフェルミン2錠内服、経過観察、行事参加。

7/28-8:30 男子 朝から下痢傾向、朝食少量摂取、夜は良眠した。水分摂取するよう促しビオフェルミン2錠内服、行事参加。

7/28-9:00 女子 鼻血後、すぐ止まり元気。帽子をかぶるよう指導しプログラム参加。その後出血なし。

7/28-13:30 女子 階段6段目から落ち足首捻挫。頭部打撲なし。腫れも弱く運動はOK、湿布、包帯固定後プログラム参加。参加後再度来診、痛みは弱く濡れた包帯の交換。

7/28-14:00 女子 海に入って頭痛、Dr診察後経過観察。以後何かあれば小児用バファリン1錠内服の指示。異常なく経過。

7/28- 女子 ヨットに乗っている時にトゲが刺さった。トゲを除去し消毒、テープを貼布。

7/29-1:30 女子 全身倦怠感、気分不良、昨夜寝不足、夕食は全量摂取、嘔吐なし、寝不足と疲労と脱水傾向あり。熱36.2℃ しっかり水分を取り、ゆっくり寝るように指導する。

7/29-8:30 男子 全身倦怠感、気分不良あり。Dr診察後脱水、疲労、寝不足だろうとキャベ2とエンテロンR（消化剤）内服。プログラム参加せず部屋で休む。

7/29-8:40 男子 カマキリに刺された。異物なく消毒しテープ貼付。痛み、腫れなし。

7/29-9:30 男子 全身倦怠感、朝食摂取。Dr診察後寝不足と疲労だろうとエンテロンR内服後救護室のベッドで休む。

7/29-13:00 男子 閉会式中に気分が悪くなり自宅まで車で送り届けた。

7/29-13:00 女子 閉会式中に気分が悪くなり自宅まで車で送り届けた。

(2) 期間中症状としてあったもの

下痢：刺し傷：全身倦怠感：軽度の捻挫

(3) 留意すべき事項

2001~2002
RI第2660地区

少年少女ニコニコキャンプ組織図並びに役割分担表

2001~2002
RI第2660地区

ガバナー	寺田 和之
パストガバナー	大森 慶祥
青少年活動委員長	有賀 一夫
副委員長	北山 孝和

委 員	
泉 博	(大阪住吉)
吉田 賢二	(大阪住之江)
橋本 友三	(大阪東南)
甲斐 克也	(大阪西)
氏野 隆司	(東大阪西)
増成 恒哉	(大阪)
甚田 倫弘	(豊中千里)
北 研次	(大阪堂島)
西尾 隆善	(大阪船場)

大阪西ロータリークラブ

会 長 岡 豪敏

実行委員長 横尾 泰治

1. 開催年月日
平成13年7月27日(金)~29日(日)
2. 場 所
府青少年海洋センター
大阪府泉南郡岬町淡輪6190
3. 参加定員
児童(小学4~6年生) 100名
大阪西RACメンバー
地区RYLA指導員 30名
ロータリアン 約100名
4. 行事内容
ヨット、カッター、海水浴
ビーチバレー、ビーチサッカー
キャンプファイヤー、野外パーティー

		実行副委員長 堀地 豊彦		実行副委員長 甲斐 克也		実行副委員長 松本 孝					
役割	◎主担当・○は副担当	総務	会計	登録受付	プログラム・設営・進行・記録	涉外	接待	救護	記録		
○実行委員会	○主担当・○は副担当	◎大橋 ○井本 ○角田 鴻池 鈴木 橋本(明) 大森 浅田 松中 松木	◎甲斐 ○西浦 ○神谷 岩谷 福田(俊) 田邊 松尾 中川 三浦 中村(勤)	◎高士 ○中安 新井 戸田 中筋 藤口 近橋 瀬北村(佳) 広瀬 横山 高島 芝原 高木(健) 市川 山田(陽) 平原 平林	◎栗村 ○市田 ○山内 ○高木(嗣) ○池田 神崎 河西 吉村 松本(光) 横山 高島 高島 芝原 高原 原田	◎上田 ○高木(嗣) ○池田 前島 秋山 山口(慎) 前田 山口(義) 大島 蘆原 蘆原 原田	○上田 ○岡(亘) 鴻池(忠) ○岡(亘) 神崎 河西 吉村 松本(光) 横山 高島 高島 芝原 高原 原田	○宮部 ○三枝 小林 大村 大田 大山 中本 中田 山本 寺	○宮部 ○三枝 鳥井 福田(皓) 岡崎(忠) 岡本 北村(寅) 漆山	○新津 ○橋本(誠) 中足 西高 井塚 岩大 西尾	○小川 ○高木(寛) 伊興木 中村(醇) 島田 山田(禮) 細谷 並木 西尾
具体的役割		開催の案内状 参加申込書 健康調査表の作成 修了証書の作成 メーキャップカード RAC、ライラリーダーへの依頼 予算・保険・記念品 Tシャツ、バンダナ	来賓名簿作成 名札作成袋 来賓受付(含メーキャップ) RTNの宿泊部屋割り 班番号旗	プログラム作成と進行及び人員手配(RACとの連携) 会場設営(プログラム毎に) 備品手配(クラフト、班旗他) キャンプのしおり作成(含ソング集) 参加者名簿作成(児童、RAC、RC) 児童班分け、ブルーシート、手袋等 横断幕及び旗貼付「大阪西」名札 キャンプ実施報告書作成	南海電鉄との打合せ 集合場所 解散場所 許可取 及び机イス借用	来賓の送迎 接待 RTNルームの世話	Dr会員 看護婦 医薬品の手配 医療対象 事故記録書作成	写真記録 来賓役員 挨拶音声 テープ取り 写真・キャンプ報告書用に構成			

「少年少女ニコニコキャンプ」収支報告

平成13年9月30日現在

収入の部		支出の部	
ロータリアン登録料	1,484,000	施設利用費	1,317,350
児童登録料	475,000	交通費	189,280
地区助成金	500,000	通信費	83,940
大阪西RC負担金	1,152,912	印刷費	491,289
		記念品費	131,250
		会場設営費	219,555
		保険料	137,500
		記録費	415,342
		会議費	98,175
		雑費	528,231
合計	3,611,912	合計	3,611,912

フォトスケッチ

[第1日]

- ① 大阪府立青少年海洋センター
- ② 難波駅集合受付
- ③ 難波駅出発
- ④～⑥ 開会式
- ⑦～⑧ キャンプファイヤー

[第2日]

- ⑨～⑪ 朝の集い
- ⑫～⑯ OPヨット
- ⑯～⑰ ビーチプログラム
- ⑯～⑳ 野外パーティー
- ㉑～㉒ パフォーマンス大会

[第3日]

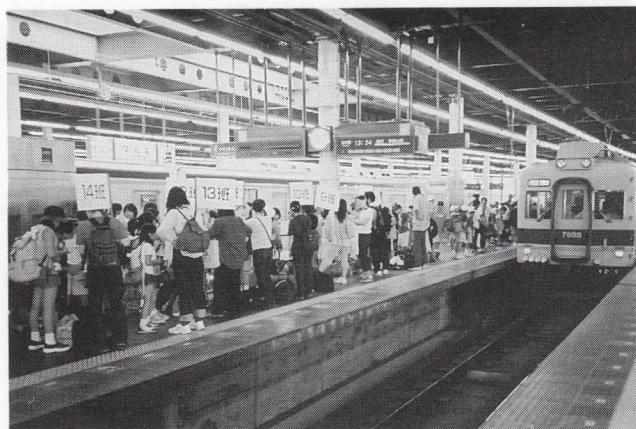
- ㉓～㉕ カッター
- ㉖～㉗ 貝殻細工
- ㉙～㉚ 閉会式



1



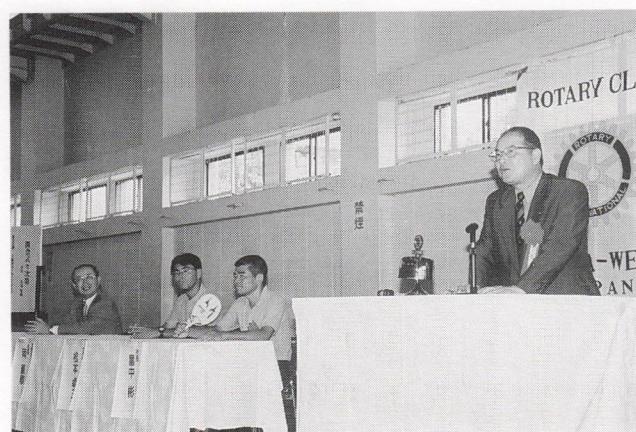
2



3



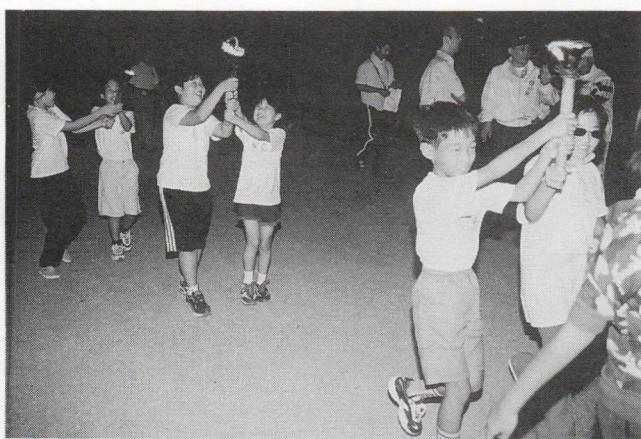
4



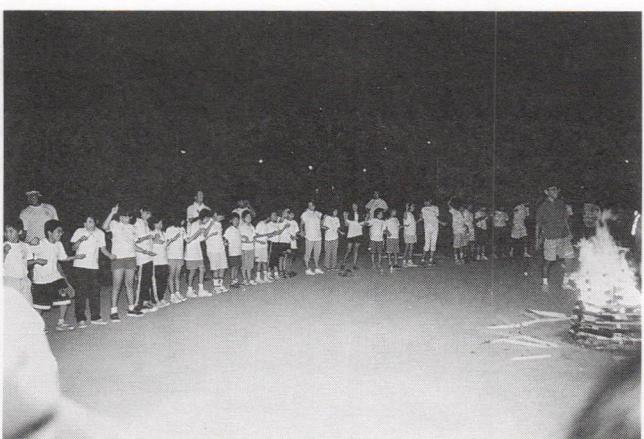
5



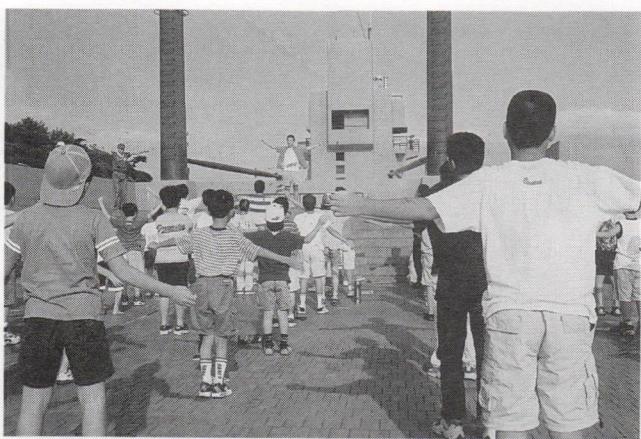
6



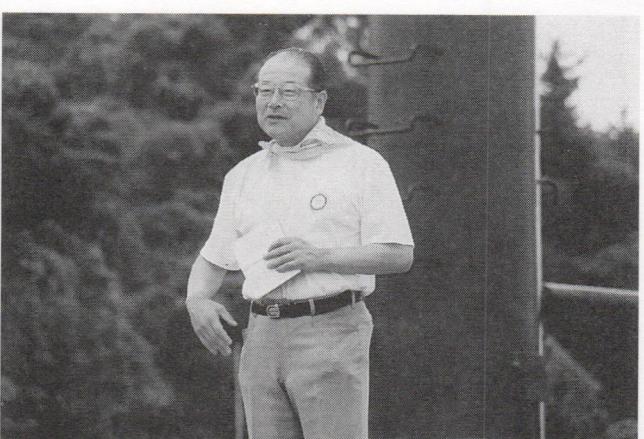
7



8



9



10



11



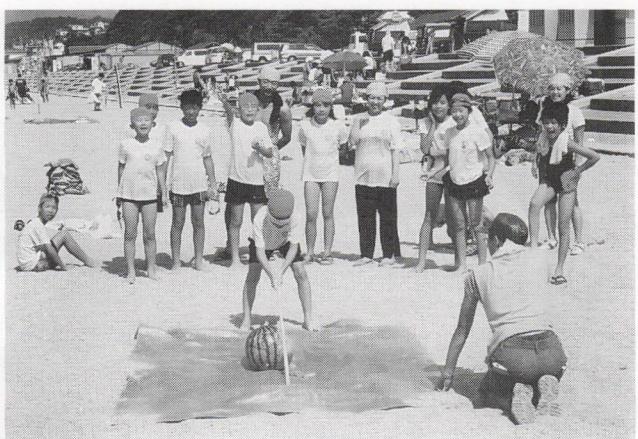
12



13



14



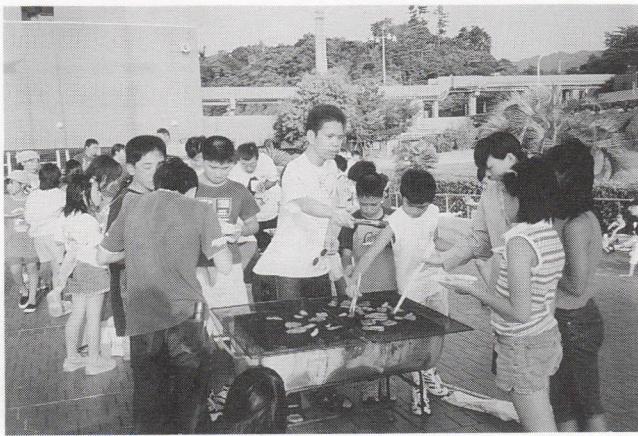
15



16



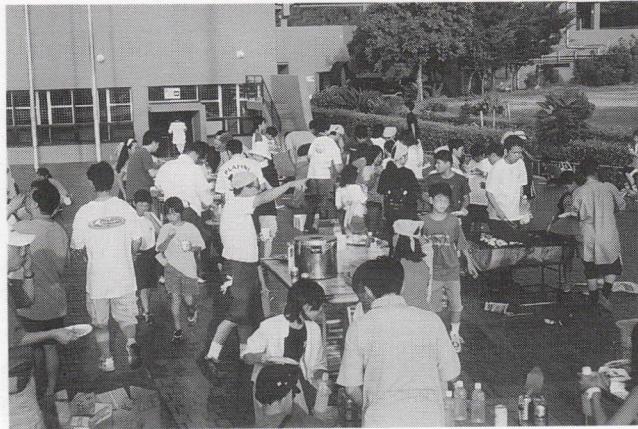
17



18



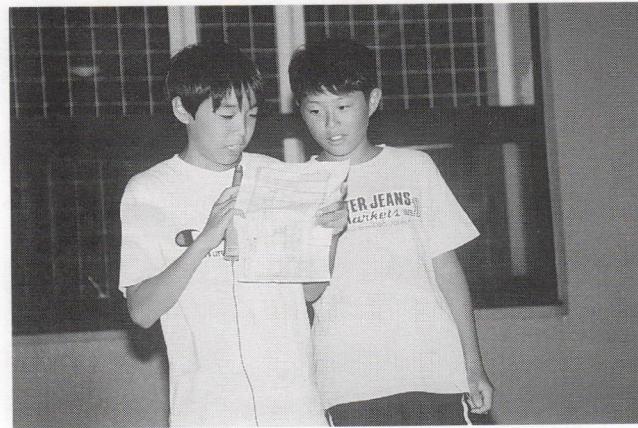
19



20



21



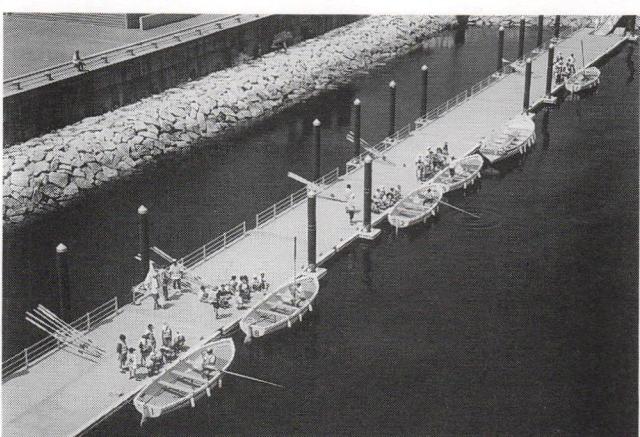
22



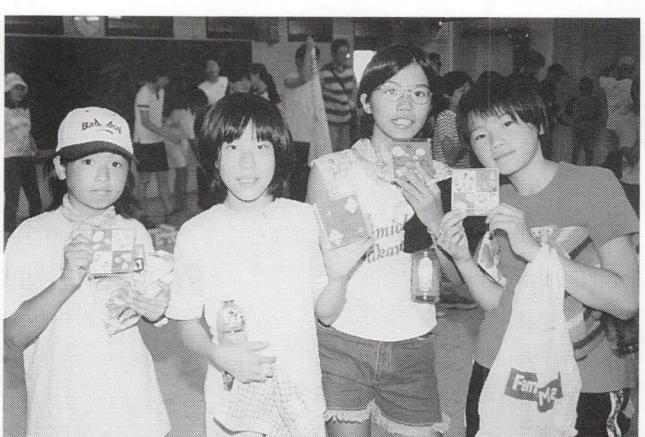
23



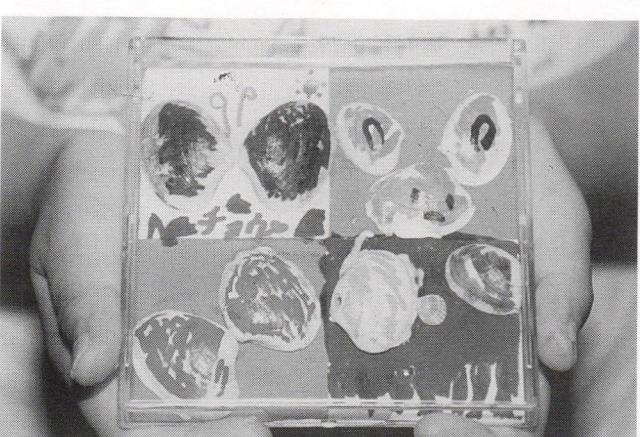
24



25



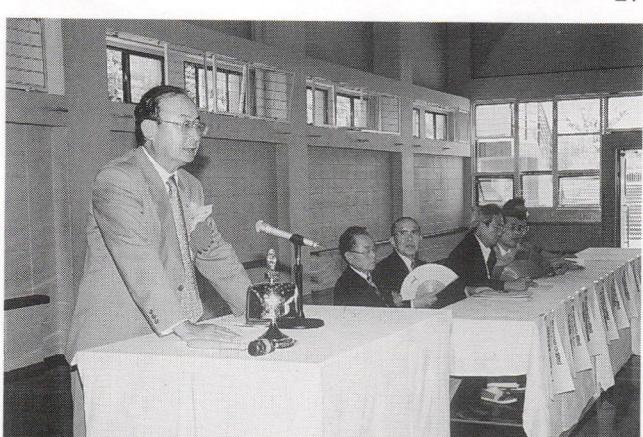
26



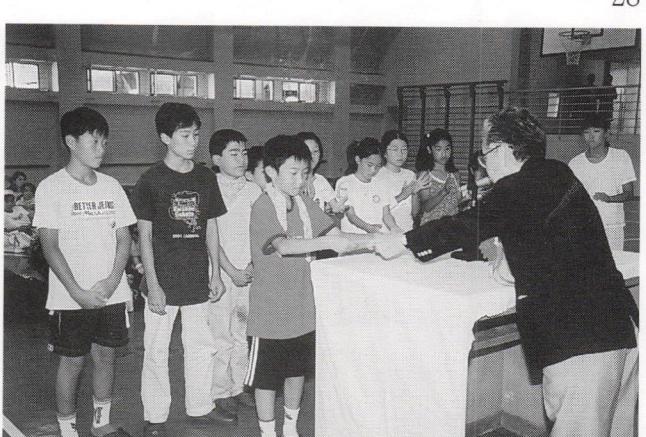
27



28



29



30

